

・ 今月のピックアップ ・

『天下の値段』

時は江戸時代、天下の台所、大坂堂島には全国から米が集まり、日々、値が付けられ膨大な取引がされていた。特に盛んだったのが、先々の米価を扱う先物取引(デリバティブ)。商人たちは紙と筆と頭脳を用い、利鞘の多寡で泣いたり笑ったり。

市場の自治を守らんとする大坂商人たちと、武士の誇りとお金を懸けた江戸幕府との究極の頭脳戦！

(出版社紹介より記載)

カルチャープラザ仁多図書室

「鎌倉茶藝館」

伊吹有喜著

「ダークネス」

桐野夏生著

「過疎ビジネス」

横山勲著

「1日1分で身体が

整う首のセルフケア」

能瀬千恵著

「やっぱり犬がほしい」

スギヤマカナヨ作

「魔女がやってきた!」

マーガレット・マーヒー作

「あなたの国では」

小手鞠るい著

12月の休室日

月曜日、月末休室(27日)
年末休室(28日～31日)

横田コミュニティセンター図書室

「イン・ザ・メガチャーチ」朝井リョウ著

「さらば! 店長がバカすぎて」

早見和真著

「ロバのクサツネと歩く日本」

高田晃太郎著

「ぽかぽかさわやかしようがづくし」

農文協編

「夜空の切手」

安東みさえさく

「パンどろぼうとスイーツおうじ」

柴田ケイコ作

「バッタマンション」

北川佳奈作

12月の休室日

日曜日、
年末休室(28日～31日)



出雲國たたら 風土記

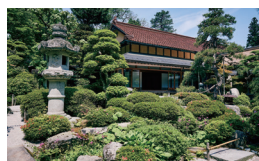
～鉄づくり千年が生んだ物語～

日本遺産とは日本各地の文化や風習、文化財などを「ストーリー」として文化庁が認定したものです。認定された「出雲國たたら風土記～鉄づくり千年が生んだ物語～」を語る上で欠かせない文化財として、今回は【絲原家住宅】を紹介します。

絲原家住宅は、大正13年(1924)に建築された近代和風建築で、主屋ほか8棟が国登録有形文化財に登録されています。鉄師頭取の屋敷構えを今に伝え、鉄穴鉦山内と鉄師の佇まいを示す貴重な遺構です。

元はたたら製鉄の原料である砂鉄を採取した場所を出雲流庭園として築庭しています。

贅を凝らした佇まいは、松江藩主のほか国内外の文化人も多く訪れたとされ、彼らにより



もたらされた数々の文物は、たたら製鉄の繁栄ぶりを物語っています。

